

拜啓 兼て内拂込の婦女新納前金は
二百四丁二口までお切札も付其際封皮も
捺印して内注意申上へども尚大気付なき之か
とも存しみ付こゝも葉書等を以て申上は就ては
今後尚引つきは購読と下はほゞ伝表此際迄
滞納の金の松を及び今後の前金併せて
内拂込に下度願上は敬具

佐賀市赤松町
百三十一

石丸久良子様



二月九日

東京市牛込區東五軒町四十一番地

婦女新聞社

